

# 東日本大震災 復興シンポジウム

## 未曾有の災害を教訓に 進化をめざす水インフラ

「2011年3月11日14時46分」——そのとき被災地では一体何が…。昨日まで平和な暮らしを営んでいた多くの尊い命とかけがえのない財産が奪われた東日本大震災。未曾有の烈震と巨大津波、そして福島第一原発事故の放射性物質により水道水および浄水・下水発生汚泥も汚染され、上下水道をはじめとした水インフラも甚大な被害を受けました。震災から10ヵ月の時が流れ、上下水道インフラは津波被災地域を除き応急復旧を終え、被災地域は通常の生活に戻りつつあるように見えます。

しかし、大震災発生以来、長期間にわたり水道料金・下水道使用料などの収入が減少を余儀なくされ、今後の事業環境は予断が許されず、真の復興への道程は険しいと言わざるを得ません。一方、今回の大震災は、都市のあり方、ひいては水インフラのあり方を見直す機会ともなっています。迅速な復旧で世界から高い評価を受けた日本の水インフラが、これからどのように復興を遂げ新たな姿を示すのか、注目が集まるところです。

これらの状況を踏まえ、2月に東京都江東区の東京ビッグサイトで開催される第3回国際水ソリューション総合展「InterAqua 2012」に合わせ、本社主催シンポジウム「東日本大震災から1年～未曾有の災害を教訓に進化をめざす水インフラ」を開催することいたしました。

すでに被災地では復興に向けたロードマップを示し歩み始めていますが、本シンポジウムでは、さらに踏み込んで被災地での切実な体験談や取り組みを通じて、復興に向けた課題や深層を探り、復興ロードのあるべき姿を思考し、宿命的な地震国における水インフラの今後あるべき姿と危機管理の重要性を科学的に情報発信していく機会としたいと考えています。ぜひともご参加いただきますよう、よろしく願いいたします。

### ●プログラム●

#### 午前の部「復興へ」

- 10:35～11:15 ◇基調講演◇ 「上下水道インフラ復興政策」(仮題)  
長峯 純一・関西学院大学大学院教授、気仙沼市震災復興会議委員
- 11:20～12:00 ◇基調講演◇ 「気仙沼市の被災状況と復興について」(仮題)  
菅原 茂・気仙沼市長

12:00～13:30 昼食(各自でお願いします) InterAqua 2012 見学

#### 午後の部「復興ロードー見つめるべき視点」

- 13:30～14:00 ◇事例提供◇ 「水道インフラ復興への課題」(仮題)  
亀山 紘・石巻市長、石巻地方広域水道企業団企業長
- 14:00～15:10 ◇オープンディスカッション◇  
テーマ 「見逃せない水インフラの復興深層」  
コーディネーター＝竹村公太郎・水の安全保障戦略機構 事務局長  
パネリスト ＝亀山 紘・石巻市長、石巻地方広域水道企業団企業長  
降矢 正一・郡山市水道事業管理者  
野村 充伸・日本下水道事業団技術戦略部長  
佐藤 裕弥・浜銀総合研究所地域経営研究室長
- 15:15～15:45 ◇特別講演◇ 「首都・東京の防災戦略」(仮題)  
猪瀬 直樹・東京都副知事
- 15:50～16:20 ◇事例提供◇  
「3.11 津波に飲まれた下水処理場を教訓に  
～アセットマネジメントと東日本大震災からの復旧・復興」(仮題)  
仙台市建設局経営企画課資産管理戦略室
- 16:20～17:30 ◇オープンディスカッション◇  
テーマ 「危機管理と上下水道アセットマネジメント」  
コーディネーター＝滝沢 智・東京大学大学院教授  
パネリスト ＝熊谷 和哉・厚生労働省水道課水道計画指導室長  
加藤 裕之・国土交通省下水道部下水道事業調整官  
石井 美樹・東京都水道局給水部配水課長  
仙台市建設局経営企画課資産管理戦略室

### ●参加要領●

- 日時 2月15日(水) 10:30～17:30
- 会場 東京ビッグサイト 会議棟1階 レセプションホールA
- 参加費 5000円＝登録制(消費税込・テキスト代・日本水道新聞・日本下水道新聞特別版含む)
- 定員 500名

#### 【プログラムに関する問い合わせ】

日本水道新聞社 新聞事業推進室・シンポジウム係  
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9 TEL 03-3264-6721 FAX 同6725

#### 【登録申込み方法】

本シンポジウムに参加を希望される方は、下記URLオンライン参加登録ページからお申込ください。  
[http://www.interaqua.jp/aqua\\_week1.html](http://www.interaqua.jp/aqua_week1.html)

#### 【資料請求・登録申込みに関する問い合わせ】

株式会社 ICS コンベンションデザイン InterAqua 2012担当  
〒101-8449 東京都千代田区猿樂町1-5-18 千代田ビル TEL 03-3219-3564 FAX 同3628